科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
臨床栄養学演習Ⅱ	４年次	必修	演習	１単位（30時間）	大友　　崇※

授　業　概　要

臨床栄養学Ⅰ～Ⅳ、臨床栄養学演習を理解した上で各疾患における栄養療法を修得する。また、栄養管理における新しい各情報を提供し、その活用について考える授業である。

最新の診療報酬・介護報酬、疾患別のガイドライン、薬と食事の相互作用など、管理栄養士として必要な情報を紹介する。

到　達　目　標

管理栄養士として必要な臨床栄養学分野の知識を総合的に身につける。

実務経験のある教員

大友　　崇：病院での臨床経験に触れながら、臨床栄養学で学んだ内容を臓器別、疾患別にまとめていく。

回	学　習　内　容	担当教員
1	診療報酬・介護報酬・倫理に関する宣言・医療用語	大友　崇※
2	ＮＣＭと報告書	
3	統合栄養補給法①（静脈・経腸）	
4	消化器疾患①	
5	消化器疾患②	
6	内分泌疾患・自己免疫疾患・	
7	先天性代謝異常・アレルギーと神経性食欲不振症	
8	肺疾患・心臓疾患・腎臓疾患	
9	骨の疾患とクリティカルケア（外傷、術前・術後）	
10	薬と食事との相互作用①	今井　浩孝
11	薬と食事との相互作用②	
12	薬と食事との相互作用③	
13	薬と食事との相互作用④	
14	薬と食事との相互作用⑤	
15	薬と食事との相互作用⑥	

学　習　方　法

これまで勉強してきた教科を復習しておく。
図書館にある栄養関連雑誌から、各疾患の新しい栄養・食事療法について調べておくのをすすめる。
疑問点は進んで自ら調べ、教科担当に確認し正しい知識としておくこと。

評　価　方　法

〔評価方法〕
科目修了試験90%、出席状況10%で評価する。

先　修　科　目

教科書、参考書

第4版　最新臨床栄養学 栄養治療の基礎と実際，上原誉志男他編，株式会社光生館
臨床栄養教育　トレーニングテキスト，症例から学ぶ栄養ケア，本田佳子編，医歯薬出版株式会社
糖尿病治療ガイド　日本糖尿病学会編　文光堂